



2, 3年生昇降口に飾られている手工芸部の数々の作品。新年をお祝いする心のこもった楽しいデザインで、どれも見ごたえのあるものばかり。

◎実りのある活動への歩み◎

1月8日（水）体育館での始業式。学ラン姿の教員2人がステージ上に登場。生徒会本部役員と共に寸劇が始まり、途中から有志も加わって熱演が繰り広げられました。これは学校全体でいじめに対する意識を高め、いじめを防止し、安心安全な学校にしようと今年度初めて取り組む2月27日（木）‘ピンクシャツデー’のPRです。なぜ、この日にピンクシャツを着たりピンク色のものを身に付けたりすることが‘いじめ反対’の意思表示になるのか。2007年カナダのある学校で起きた中学3年生の男子生徒に対するいじめがきっかけで、学生たちの強い意思により始められたこと、そして現在およそ180の国や地域に広められているいじめ反対運動であること等が全校生徒に改めて紹介されました。

実は2学期から生徒会本部と各委員長から成る生徒評議員会でピンクシャツデー実施に向けて取り組んでおり、各委員会でも‘委員会活動としてできること’を考案してきました。始業式では寸劇の後、各委員長より2月当日へ向けての各委員会の取り組みが発表されました。（紙面の都合上、裏面に掲載します。）

また1月30日（木）には‘全校道徳’を予定しています。全教室各グループに1～3年生が入り、題材‘ピンクシャツデーのはじまり’を用いて‘いじめ’について学年を越えて様々な視点から思いを伝え合い‘誰もが幸せな学校づくり’について考える時間とします。

当日だけ‘いじめは良くない！」と発し、ピンク色のものを身に付けて一瞬で終わらせることなく、学校全体でその活動の目的を軸に、皆でアイデアを出し合いながらじっくり時間をかけて取り組むことができるのはたいへん喜ばしいことであり、大きな実りにつながります。

◎地域からの感謝の電話◎

1月のある日、地域の方からお電話をいただきました。その日の朝、二宮駅付近の路上で転んで額に怪我をし、流血してしまった高齢の女性がいたそうです。そして救急車を待つ間、登校途中の本校の生徒がその高齢者に寄り添い、止血の方法を教えてくれるなど、対応がたいへん素晴らしかったというお話でした。予期せぬ怪我の痛みに耐える中、傍らで共に過ごす人がいてくれたことは心強かったことでしょう。とっさに人のために動いてくれた生徒、‘あっぱれ’です。ありがとう！

◎『N1-FIESTA』◎

例年、10月の汐鳴祭文化の部当日の夕方に行われていた‘後夜祭’は、ステンドグラス制作や合唱練習に集中することや3年生の学習にも配慮して、3月に日程を変更しました。学校生活での生徒の活躍の場を広げ、学年や他学年の仲間とのつながりを深めることを目的として、生徒会が中心となって企画しており、この1月より準備が始まりました。

まずその名称として‘後夜祭’に代わるものを作成生徒から募り、「汐鳴祭自由の部」「汐鳴りプレミアム」「感謝祭」「卒業祭」等々、様々なアイデアの中から‘N1-FIESTA’（エヌワン フィエスタ）に決定。1月23日（木）の全校朝会で生徒会本部役員により発表されました。「二宮中での1番の思い出にしたい祝祭」という思いが込められているとのことです。

今後、出場希望者は動画でのオーディションに臨みます。ダンスや歌、楽器演奏、漫才等々、それぞれの得意分野が披露され、演じる者と見る者が一体となって楽しみ、3年生卒業式直前のかけがえのない素敵な時間となるだろうと期待しています。

今年の干支‘巳年’にちなんだ作品は、学校作業員渡邊さんの手作り。一針一針目で追うと、細部に渡って心遣いが行き届いており、職人技のようなものを感じます。職員室前に飾られています。是非ご覧あれ！



2月27日（木）ピンクシャツデーへの向けての

各委員会の取り組み <予定>

※ ()内は月日

生徒会本部	(1/8) 始業式で全校生徒へ周知する。 (1/30) 全校道徳後、全校生徒へピンクシャツ型のカードにいじめ撲滅メッセージを書いてもらい、模造紙に貼り廊下に掲示する。 (2月) ピンクリボンを作成する。 (2/27) ピンクリボンを配布する。 (2/27) 当日の様子を写真撮影し、ピンクシャツデーの事務局へ報告する。	図書委員会 整美委員会 メディア委員会 文化委員会 部活動運営委員会 各学年生徒会	(2/3~27) 図書室にピンク色のポップをつけ、いじめに関する本を展示する。展示で紹介した本を借りた生徒には図書委員が作成したしおりを渡す。27日当日には全校生徒にピンク色のしおりを配布する。
			(1/28~31) 各フロアに清掃担当のクラスパネルと感謝の気持ちを伝える投票箱を設置する。 (2/27) 集計した結果を各フロアに掲示する。
体育委員会	(2/17~27) 委員がピンク色の鉢巻きとビブスを着用し、いじめ防止を呼びかける。 (2/3~21) 生活委員会の「ありがとうボックス」を手伝う。 (2/17~25) 厚生委員会の募金活動を手伝う。	メディア委員会	(2/19~2/21) NHK for School のいじめ防止啓発の動画を8分程度に編集して給食の時間に各クラスで放映する。《見逃し配信あり！》 (2/26~28) 再放送する。 <クラスルームに投稿する。>
選挙管理委員会	(2/17, 18, 25) ピンクシャツデーの経緯や公式HPの動画を給食の時間に放映する。	文化委員会	(2/19~3/5) いじめ撲滅に関する四字熟語のステンドグラスを制作して掲示する。
生活委員会	(2/3~21) 身近な人への感謝の気持ちを伝えた用紙を入れる「ありがとうボックス」を学年昇降口に設置する。 (2/27) ボックスに入っていた用紙を模造紙に貼り、各昇降口に掲示する。	部活動運営委員会	(2/20~27) 部活動中にピンク色のシャツを着て活動しても良いこととする。 部活動内でのマイナス発言や行動を禁止するよう呼びかける。
保健委員会	(1/8~2/27) 生徒会本部を手伝う。 ピンクシャツ型のカードを作成する。 校内の装飾を工夫する。	各学年生徒会	(1/8~2/27) 各委員会の取り組みに協力する。 各委員会の取り組みをPRする。 次年度以降について 成果と課題をまとめる。
厚生委員会	(2/17~25) ハートリボン協会への募金活動をする。オレンジ色ハートリボンを作成し、募金してくれた人へ渡す。		